

長年の山岳救助感謝

魚 沼

山岳遭難者の救助に長年貢献したとして、小出署は笹沢の星周一さん(82)に感謝状を贈った。写真。

星さんは下折立の鷹ノ巣集落で山荘「清四郎小屋」を経営。平ヶ岳(2141m)登

山や尾瀬観光の客が利用している。星さんは遭難発生時に山荘を救助隊の活動拠点として提供。現地は電波事情が悪いため、山荘の衛星電話が重要な通信手段になっている。

10月に平ヶ岳で遭難があった際も、遭難者を発見した森林組合職員らが山荘まで下山し、衛星電話から消防に救助を要請した。

清四郎小屋は曾祖父の名前に由来。星さんは祖父の代から山荘を手伝い、1962年に父の跡を継いだ。衛星電話は20年ほど前に設置したという。

13日の表彰式後、星さんは「小屋は体が続く限り頑張りたい」と述べた。岡村厚署長は「山荘は救助隊にとって最後のとりで。今後も連係していきたい」と語った。

